

日野市環境基本計画について市民からの意見等まとめ

	市民の意見	対応			日時 会議資料
		基本計画	実行計画	内容	
1	「生き物と共に暮らせる人と自然の関りの創出」などの言葉を整理して、なおしてほしい。現状だと、たぬきや蛇も含めてしまうのではないかと、考えてほしい。生物多様性についてですが、生態系サービスという言葉についてもコメントしてほしい。	○		生物多様性においては、タヌキや蛇も含めて考えるものにとらえています。人が生物多様性を基盤とする生態系から得られる恵みが生態系サービスですが、一般的に生物多様性が豊かであると生態系サービスも向上するとされます。これは、地球上のあらゆる生き物にとっても重要なものであり、本計画では生きものの視点にも立ち、生物多様性を考えます。	7月26日 審議会 骨子案
2	目標1.2 豊かな海を育てるのが「川」という認識を盛り込んでほしい	○		記載を検討します	7月26日 審議会 骨子案
3	目標4. 市民ができる温室効果ガスの削減を含めた新しいライフスタイルの提案がないとできない。そういう考えに誘導する文言を加えてほしい	○	○	実施計画含め検討します	7月26日 審議会 骨子案
4	目標6（「鉄道」「道路」「電車」を利用する）日野市を通過する人たちへ向けたメッセージを入れられないか	○		発信の手法含め検討します	7月26日 審議会 骨子案
5	資料2の目標3のiiで、いろいろ情報発信をすとなつていて。ここでは紙媒体となっている。情報を発信は重要だと思うが、紙媒体もごみになる。ここで書いてしまうと、紙媒体で発信しなければならなくなる。日野市の各家庭に配布すると考えるとごみの削減につながらない可能性もある。アプリやSNSで確認する方もいるのではないかと。進め方の工夫を。 (目標3) i はリターンについて「販売店」へのみなのか、方針としてどうなるのだろうか。どういう枠組みでやるのだろうか。	○		情報発信は、様々な媒体により行います。幅広く情報発信できるようPRの仕方を工夫します。	7月26日 審議会 骨子案
6	プラの焼却回避はCO2削減につながる。ごみゼロのなかでプラについてもっとあってもよい。 目標4 プラの焼却回避が温室効果ガスの排出削減に寄与していることを市民に向けて示してほしい。	○	○	記載の工夫をします。 実施計画で検討します(ごみ)	7月26日 審議会 骨子案
7	2050年カーボンニュートラルは、日野自動車でも目指すが、非常にチャレンジングで厳しい目標。30年先の目標でもあるので、どこか途中で定期的に評価をする必要があると考える。 (削減の)ラインに乗っているか、50年までのある程度のシナリオを見据えてある程度の評価が定期的に行えるようになれば、削減ができているか、見やすくなるかなと思うのでそういう工夫があるとよい。	○	○	記載の工夫をします。 実施計画で検討します(ごみ)	7月26日 審議会 骨子案
8	5Rは順番が統一されているので以下の順番にしてほしい(優先度の順番)1 リフューズ 2 リデュース 3 リユース 4 リターン 5 リサイクル	○		記載修正しました。	推進会議 8月18日 計画案
9	②循環型社会の実現に向けて 最初に“資源の有効活用による”とつけてほしい ごみのなかで生ごみが大きなウェイトを占める。この資源化を考えなければいけない。 ごみのメタン発酵による発電、つまり再生エネルギーにつながるものがあるため。	○		記載修正しました。	8月18日 推進会議 計画案
10	目標5にSDGsゴール7、13、14をつけてほしい (ゴール7は②参照)ごみ0の街には、焼却ごみ・埋め立てごみ0を実現したいがあった。埋め立て0は実現済み。焼却0は、CO2削減にもなる(ゴール13) 地球環境問題の解決にプラスチックのリユース、リサイクルで貢献できる。(ゴール14) ④分野別取り組み 項目2 情報発信について “そのための推進体制を強化します”を付けてほしい。	○		記載修正しました。	8月18日 推進会議 計画案

日野市環境基本計画について市民からの意見等まとめ

	市民の意見	対応		日時 会議	
11	ごみ、CO2は実行プランと予算がついている。しかし他の計画を同列に並べたとき違和感がある。ほかの計画は、各課の事業として実施していくと記述でよいのではないか？	○		記載修正しました。	8月18日 推進会議 計画案
12	環境基本計画のなかで理念とか施策の方向性まではよいと思う。 実行計画にすると違和感がある。(ごみ0のように)実績があるのは良い、実績がない計画は？ 今の位置付けがわからない計画がある、それをうたう(入れる)のはどうか。 こういうものがある程度でよいのではないか？ なにを(実行)しましょうかをみせる(考える)余地がある。 この表ではっきり見せるはおかしいと思う。	○		記載修正しました。	8月18日 推進会議 計画案
13	第2次環境基本計画で不十分であった点、反省点を「改定の背景」に追記した方がよい	○		「改定の背景」ではなく「計画を進める」ために考慮しなくてはならない事項として記載しました。	9月24日 推進会議 計画案
14	「多様なみどりの保全」は方向性としては広すぎる(基本目標と変わらない)。下記のようにもう少し具体的にするか、また施策(具体的な取組)を参考として与えないと実施計画化、年次事業計画化に繋がらない恐れがある。 Ⅰ みどりの保全管理の方針・体制確立 Ⅱ 用水／田んぼの保全・管理の方針・体制確立 Ⅲ 農地の保全	○		全体のバランスを踏まえ検討する →42で対応	9月24日 推進会議 計画案
15	「豊かな水循環の保全・創出」は方向性としては広すぎる。下記のようにもう少し具体的にするか、また施策(具体的な取組)を参考として与えないと実施計画化、年次事業計画化に繋がらない恐れがある。 Ⅰ 用水／田んぼの保全・管理の方針・体制確立 Ⅱ 水辺環境整備計画の見直し改訂 Ⅲ 水循環に寄与する方策の検討	○		全体のバランスを踏まえ検討する →43で対応	9月24日 推進会議 計画案
16	気候変動対策にはソーラーエネルギーの活用だけでなく、農地や緑地の保全、食品廃棄物の削減、移動時の自転車の積極的利用、小水力発電など有効な取り組みは様々あります。広い視野を持って、身近なところでできる取り組みをもっとPRしてほしい		○	実行計画で検討します(気候変動)	10月23日 意見交換会 骨子・概要案
17	全国でも、公園や緑地や空き地を市民の手でコミュニティガーデンにする取り組みが増えつつあります。日野市でも、都市計画課のまちづくり条例に基づいて「農のある暮らしづくり」をテーマに、日野市の緑地や農風景を増やす取り組みを始めようとしています。	○	○	みどりの保全・創造の手法として農業の支援等に取組みます	10月23日 意見交換会 骨子・概要案
18	具体的な事業として、川辺堀之内の区画整理で今後公園が整備されるし、用水も近くに流れているので、市民とともに田んぼや農地を造成する計画を入れてほしいと思います。地域の皆さんとの話合いも必要だと思いたすが・・・		○	実行計画で検討します(みどり・水)	10月23日 意見交換会 骨子・概要案
19	各分野でどの計画に基づき進めるのかが明確になった点は良いと思います。説明にあったようにどの計画が主体となって進めるかが重複しており見えにくかった部分があります。ただ、各計画プランに実施が丸投げとならないよう、進行管理や課題に関する助言や支援もしっかりと行ってほしい。	○		事業や取組みは、各実行計画や事業主管課の年次計画等に基づき実施しますが、環境基本計画として、取組内容とその成果を把握し、審議会・推進会議に意見を求めます。	10月23日 意見交換会 骨子・概要案
20	SDGsの考え方の中では自然環境と社会、経済は密接にかかわっており、SDGsの17の目標は個別の物ではなく、一体として勧めていく必要があるとされています。環境基本計画の中の各分野でも、それぞれは分野横断的にも関わる問題であり、お互いに連携して取り組んでいけるよう、各分野同士の交流・連携を図れるよう取り組んでほしいです。	○		分野間の連携は重要と考えています。連携が図れるよう運用します。	10月23日 意見交換会 骨子・概要案

日野市環境基本計画について市民からの意見等まとめ

市民の意見		対応			日時 会議
21	日野市の用水のいい点は、ただ総延長が長いだけでなく様々な水草や水生生物が生息している点も貴重です。水草が生い茂る姿は景観としても美しいものがありますので、市の財産として街づくりの中で用水と水草の保全を取り入れてもらいたいです。		○	実行計画で検討します(水)	10月23日 意見交換会 骨子・概要案
22	東京都の緑確保の目的として、生産緑地も保全すべき農地として明確化されています。川崎市では、市が生産緑地の借主となり、市民団体に農地の運営を任せる「地域交流農園」を開設し、地域の多様なコミュニティ形成の拠点としています。日野市でも緑地保全の施策として、ぜひご検討いただきたいです。		○	実行計画で検討します(みどり)	10月23日 意見交換会 骨子・概要案
23	LFCコンポストの普及については、生ごみリサイクルサポーター連絡会でも検討中です。できたコンポストは、コミュニティガーデンや花壇プロジェクトで活用したいです。ごみ情報誌エコーなどでも紹介記事を記載したいと考えています。ライフスタイルによるあみだくじのような形で。		○	実行計画で検討します(ごみ)	10月23日 意見交換会 骨子・概要案
24	日野市の取り組みはすごく良い取り組みを行っているのに、そのPRが少なくもったいないと感じている。日野市のHPを見ても何回も何回も検索してやっと出てくる。また結局たどり着かなくて、電話したほうが早いこともある。	○	○	情報発信の仕方は、今後ますます重要になると考えます。幅広く的確に情報発信できるよう、取り組みます	10月23日 意見交換会 骨子・概要案
25	高齢の方を頼りにしていると思っているので若い人や女性に呼びかけていくようにしたほうが良いのではないかと。大規模な住宅だけでなく、プチオフグリッド(※オフグリッドとは、電力を自給自足すること。プチオフグリッドは一部自給自足するもの)のように小さなことに補助金を出してもらえたら、もっと取り組みやすくなるのではないかと。		○	実行計画で検討します(気候変動)	10月23日 意見交換会 骨子・概要案
26	武蔵野市は市内の小中学校全てに太陽光パネルを設置している、またその発電量を今日はいくら発電したといった形で目に見えるようにしてる。そういった目に見えるものを増やしてもらいたい。		○	実行計画で検討します(気候変動)	10月23日 意見交換会 骨子・概要案
27	太陽光だけでなく、密封住宅にすることでエアコンの効率を上げることもできる。密封住宅、断熱住宅にも力を入れてほしい。		○	実行計画で検討します(気候変動)	10月23日 意見交換会 骨子・概要案
28	削減のために、例えば太陽光やZEHといったものの説明会を、市が説明会を行ってもらえないか。認識が高まる。		○	実行計画で検討します(気候変動)	10月23日 意見交換会 骨子・概要案
29	区画整理等により、田んぼが大幅に減った。この10年間で1/3になったと聞いている。しかし、田んぼは残していくべき。公園内に田んぼを設置し、日野の歴史を残していくような方向を謳ってほしい。環境学習の場として使っていくので、是非(計画に)そういった文言を入れてほしい。	○	○	みどりや水の保全として市の施策でできること。しっかり検討して取り組みます	10月23日 意見交換会 骨子・概要案
30	浅川の水が減っているため、水を増やすような政策を行ってほしい。日野市だけでは難しいが、八王子などと協力して水を増やしてほしい。水を増やすためにどのような具体的なことを検討しているのか教えてほしい。	○	○	雨水浸透の推進、適切な雨水処理を行うことで、回復を図ります。実行計画においても検討します(水)	10月23日 意見交換会 骨子・概要案
31	緑地では、大高木が増え、なかなか伐倒ができない。伐倒ができて倒したものを放置するしかない。住宅地なのでチェーンソーが使えない、チップに出来ない等の問題もあります。里山で出た資源をうまく活用できないかと考えている。従来ならば、炭や薪などに利用できた。資源をうまく循環するシステムを計画に盛り込んでもらえないか。		○	実行計画で検討します(みどり)	10月23日 意見交換会 骨子・概要案

日野市環境基本計画について市民からの意見等まとめ

	市民の意見	対応		日時 会議
32	みどり分野の施策の方向性として、①多様なみどりの保全、②協働によるみどりの保全・創出活用とあるが、この①多様なみどりの保全というのあまりにも漠然としている。これまでの第1次、第2次計画を終えての課題として大きく2点ある。公有化した緑地の管理の計画がない。緑地の面積を増やすのは難しいと思うが質を上げることはできるとおもうので是非みどりの保全と管理の計画を作してほしい。また一つの柱として農地の保全、これを明言化して計画に入れてほしい。	○	記載修正しました。	10月23日 意見交換会 骨子・概要案
33	コウノトリとトキが舞う関東地域フォーラム(コウノトリ・トキの舞う関東自治体フォーラム?)、千葉県野田市が中心となり実施しており、多摩動物園もトキの保護に協力している。日野市も動物園と密接な関係があるので、是非参加してほしい。		○ 検討します(みどり、水、生きもの)	10月23日 意見交換会 骨子・概要案
34	マンションの水の汚染などに関連して意見を述べさせていただきます。区画整理などにより絶滅しかけていたミクリや汚染でなくなりかけたハンノキを保護し、市の植物に指定してはどうか?ミクリ・ハンノキは環境の指標として重要だと思っております。		○ 実行計画で検討します(水)	10月23日 意見交換会 骨子・概要案
35	屋上緑化、みどりのカーテンといったことは検討できないでしょうか?1番目の議題であった地球温暖化、温度抑制にも役に立つと思います。		○ 実行計画で検討します(気候変動)	10月23日 意見交換会 骨子・概要案
36	日野市は地産地消に力を入れていると聞いている。八王子市では給食の生ごみをコンポストに入れて、肥料にしている。また肥料にしたものを、学校や農園で使用している。日野市でも一部取り入れていると聞いているが、現状を含めて教えてほしい。		○ 日野市も一部で実施しています 実行計画で取り組みます(ごみ)	10月23日 意見交換会 骨子・概要案
37	CO2の回収分離といったCCU, CCSといった設備はあるのでしょうか?あればCO2削減といった観点で安心感を与えられると思うのですがいかがでしょうか。		○ 実行計画で検討します(気候変動)	10月23日 意見交換会 骨子・概要案
38	ごみの施設を見学させてもらった。10年前と状況がちがっていることに驚いた。そしてごみの状況は一年一年で変わっていくと施設の方から聞かせていただいた。是非、この状況を(市民の方へ)知らせてほしい。		○ 実行計画で検討します(ごみ)	10月23日 意見交換会 骨子・概要案
39	日野市では給水スポットがないと感じている。市役所でも自動販売機があるが、給水スポットがない。ぜひ検討してほしい。		○ 実行計画で検討します(気候変動)	10月23日 意見交換会 骨子・概要案
40	大阪府のように容器持参OKですといった取り組みを実施してもらえたらうれしい。		○ 実行計画で検討します(気候変動)	10月23日 意見交換会 骨子・概要案
41	日野市で段ボールコンポストをお勧めしているが、トートバッグ型コンポストでも補助金が出ているか聞かせていただいたら出してもらえることに驚いた。是非、周知をしてほしい。また日野市ではトートバッグコンポストでの堆肥は回収せず、段ボールコンポストの堆肥は回収してくれる。是非、トートバッグ型でも回収するようにしてほしい。		○ 実行計画で検討します(ごみ)	10月23日 意見交換会 骨子・概要案
42	1. すべての世帯が公共下水道を利用できるクリーンな町にする。 2. クリーンセンターの余力が出るようなゴミ削減を加速化し近隣の市との更なる広域化が図れるようにする。 3. ITを駆使してリアルタイムで環境情報を市民が知る事ができる。 4. ハザードマップで示されている水位危険地区0.5m以上の具体的な洪水対策(水門、堤防のかさ上げなど)ができています。		○ 各実行計画で検討します(水)	10月23日 意見交換会 骨子・概要案

日野市環境基本計画について市民からの意見等まとめ

	市民の意見	対応			日時 会議
43	「人類の活動に伴う自然破壊」だと一面的である。生物多様性を損なうのは4つの危機(開発、二次的自然の放置、外来種、地球温暖化)で代表されるため、それがわかる文章に。	○		基本目標4記載を修正しました。	10月26日 推進会議 計画案
44	目標2みどり分野の説明について、みどりの管理体制の構築について触れてほしい。	○	○	基本目標2記載を修正しました。具体的な取組みは実施計画で検討します	10月26日 推進会議 計画案
45	「みどりの原風景をつなぐまち」について、原風景という言葉があいまいで目標になじまないのではないか。	○		目標を「多様なみどりをつなぐまち」と修正しました。	10月26日 推進会議 計画案
46	「水文化を伝えるまち」について、水文化が説明されていない。	○		原風景同様、あいまいさが強いいため「豊かな水環境をつなぐまち」と表現を変えました。	10月26日 推進会議 計画案
47	SDGsの目標4や17につながる教育、情報発信、連携というキーワードで代表される内容の目標が必要であり、現在最も欠けているものだと思います。これを第3次では強化する必要があるし、それがないとこれまでとあまり変わりません。「環境に目を向ける市民を育て、つなげる」という目標を追加してはどうか	○		「人を育てる」というキーワードを将来像ほかで表現しました。	10月26日 推進会議 計画案
48	施策の内容がシンプルになり、方向性を示すということでこの程度のボリュームに収まり、前進したと思います。が、もう少し具体的にすべき・再考すべき施策もあるので、個々によく吟味してください。	○		「主な事業例」を示すとともに全体のバランスを図る修正をしました。	10月26日 推進会議 計画案
49	みどり分野の施策の方向について、「みどりの保全と管理体制の構築」「農地の保全」を入れてほしい。	○		キーワードとしてコメントほかで表現しました。	10月26日 推進会議 計画案
50	みどり分野の施策の方向「協働による～」について、以下を追記してほしい「みどりの原風景を目指し、例えば雑木林での生産物(落葉など)が農地で活用されるなど、水路、雑木林、草地在が適切に活用され、循環が成り立つような仕組みを多様な主体と手を携えて目指します。	○		キーワードとしてコメントほかで表現しました。	10月26日 推進会議 計画案
51	各目標によって、個々の施策の記載形式が異なっているのは変です。そろえるべきでしょう。	○		統一しました。	10月26日 推進会議 計画案
52	推進体制の図について、文章も含め分かりづらいです ・毎年、(あまり多くない、少項目での)実行計画を作り、評価をしてフィードバックすること。 ・評価方法についても具体的に詰めて実行計画で示すこと ・数年試行して、やりながら進行管理の方法についても見直しを順次していくこと(多分ここが一番大事) ・基本計画自体を5年で中間評価すること がわかるように記述し、体制の図ももう少しシンプルにしてはどうかと思います。	○		ご指摘を踏まえ、修正しました。	10月26日 推進会議 計画案
53	将来を担う子供の目を育てることが大切。	○		人材の育成について記載します。	10月27日 市民団体 計画案
54	生物多様性について、人間の視点だけでなく、生きものの視点を取り入れた表現をしてほしい	○		記載修正しました。	10月27日 市民団体 計画案
55	大学生・高校生などを取り込み、環境保全に取り組むことが大切。	○		人材の育成について記載します。	10月27日 市民団体 計画案

